



2023年4月28日

各位

会社名 カンロ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 村田 哲也
 (コード: 2216 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役常務執行役員 CFO
 財務・経理本部長 阿部 一博
 (TEL. 03-3370-8811)

**第2四半期(累計)及び通期業績予想並びに
 中間配当及び期末配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2023年4月28日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2023年2月7日に公表しました第2四半期(累計)及び通期業績予想並びに中間配当及び期末配当予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年12月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	13,300	810	820	540	38.93円
今回修正予想(B)	14,400	1,600	1,610	1,100	79.31円
増減額(B-A)	1,100	790	790	560	—
増減率(%)	8.3	97.5	96.3	103.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	12,064	1,027	1,075	730	51.75円

(2) 2023年12月期通期業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	26,900	1,980	2,000	1,370	98.78円
今回修正予想(B)	27,700	2,450	2,470	1,680	121.13円
増減額(B-A)	800	470	470	310	—
増減率(%)	3.0	23.7	23.5	22.6	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	25,118	1,933	2,001	1,346	96.08円

(3) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想数値につきましては、力強い成長が継続するグミ市場において、ピューレグミをはじめとする主力ブランドが好調に推移していることに加えて、オミクロン株や花粉飛散量増加による影響で第1四半期を中心に大きく伸びたのど飴カテゴリーの伸長もあり、売上高は前回発表予想数値に比べ11億円増加の144億円となる見込みです。営業利益は、増収による限界利益の増加に加えて、商品構成最適化等による販売諸経費率の減少・生産性向上等による固定費率・変動費率低下が相俟った粗利率の向上等により、7億90百万円増加の16億円、経常利益は7億90百万円増加の16億100百万円、四半期純利益は5億60百万円増加の11億円の見込みとなりました。一方で、急激な需要の増加への対応に増産対応に注力しておりますが、安定供給の観点から3月以降一部商品につき休売等の対応を実施しており、適正在庫の観点から下期においてバランスを取る販売計画としております。

これを受けた通期業績予想数値につきましては、売上高は前回発表予想数値に比べ8億円増加の277億円となる見込みです。また、一部原材料につき期初の想定を上回る価格上昇継続が見込まれ、下期は売上原価率の上昇が見込まれます。よって、下期としては期初予想から減収減益の計画となり、通期での営業利益は前回発表予想数値に比べ4億70百万円増加の24億50百万円、経常利益は4億70百万円増加の24億70百万円、当期純利益は3億10百万円増加の16億80百万円の見込みとなりました。来年度も見据え、増産に向けた生産体制の整備を進めると共に、更なる生産性向上と、原材料価格の動向に応じて機動的に価格設定の見直し等を実施し、利益率の改善に取り組んでまいります。

※ 業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

中間配当及び期末配当予想は次のとおりといたします。

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年2月7日発表)	18円00銭	18円00銭	36円00銭
今回修正予想	20円00銭	22円00銭	42円00銭
当期実績			
前期実績 (2022年12月期)	25円00銭	19円00銭	—

- (注) 1. 2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当 14円00銭 記念配当 5円00銭(創業110周年記念配当)
2. 2022年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。
2022年12月期第2四半期末の1株当たり中間配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割後の基準で換算した2022年12月期の1株当たり年間配当金は31円50銭となります。

(1) 修正の理由

株主の皆様への利益還元は重要な政策であり、「中期経営計画2024」においては、2024年度までに配当性向を40%迄に段階的に引き上げる株主還元拡充方針を定めております。

当期の配当予想につきましては、上記の通り、業績予想を上方修正することに伴い、中間配当は1株当たり2円増配、期末配当は1株当たり4円増配し、中間配当20円、期末配当22円、年間配当予想額42円とさせていただきます。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当は様々な要因により異なる可能性があります。

以上